



赤磐

平成22年

12

月議会

市議会だより

No.23



も
く
じ

12月議会のあらまし 2 P

委員会のうごき 5 P

12人の議員が一般質問 9 P

市議会の会議録がインターネットでも閲覧できます。ご利用ください。



<http://www.kaigiroku.net/kensaku/akaiwa/akaiwa.html>

(※赤磐市のホームページからもアクセスできます)



12月議会のあらまし

議案審議

12月定例会を、11月26日から12月17日まで、22日間の会期で開催した。報告案件1件を承認、議案24件および議員発議の議案1件を可決した。また、請願2件を不採択とした。

過疎地域自立 促進市町村計 画について

問 前回の計画とどう変わったのか。

答 一部内容は拡充されているが基本的には変更はない。6年間期限が延長されたことによるもの。

問 老朽化した公営住宅等の建替え、用途廃止などの時に他の公営住宅、雇用促進住宅への住み替えを促進とあるが、雇用保険に入っても雇用促進住宅に入れるのか。

答 雇用保険に入っていないと入居できないことになっている。

国民健康保険 税条例の一部 を改正する条 例

問 今回の引き上げで何年もののか。

答 何とか25年度まではもつと思っている。

問 基金はいくらで、繰り入れしないと何年もののか。

答 現在の基金残高は1億9000万円程度。昨年のような状況が続くと1年しかもたない。

問 今回の引き上げでどの程度の影響がでるのか。

答 金額は6000万円程度の増。国保税全体で

約7・2パーセントの増。均等割、平等割は全世帯に、所得割については全世帯の約60パーセント、約4000世帯に影響する。

市立幼稚園、 小学校及び中 学校に関する 条例の一部を 改正する条例

問 どういう経緯でこの園名が決定されたのか。

答 公募はしていない。

統合される高陽、西山、高月の3幼稚園のPTA役員、保護者からと、園長会、教育委員会事務局内部からの意見を集約した結果、山陽幼稚園に決定した。

市立公民館条 例の一部を改 正する条例

問 今回の改正は合併したのだから統一したのだと思うが、各地域の利用頻度に大きな差がある。部屋の大きさもあいまいで基準以外の部屋もある。200円から300円に、400円が300円になっているが、なぜ300円になったのか説明を。

答 450円から200円と各施設まちまちだったものを公平性を厳守し、利用者の過度の負担にならないようにということで300円が適当と判断した。

是里ワイナリ ーの指定管理 者の指定につ いて

問 第6条、9条にある減免に関する取り扱いは今回変えるのか。

答 改正は考えてないのでもう一度の取り扱いは今度となる。

問 市長が代表取締役である団体の指定管理者に指定するのはどうか。

答 自治法上は特段制限はない。地方公共団体と指定管理者との関係は取引関係には当たらない。自治法第142条の兼業禁止の規定は適用されないのでは問題はないと考える。

雪景色



22年度補正予算

一般会計

問 繰越明許費とは何か。

答 年度内に工事完了が見込めない場合、予算を次年度に繰越すもので、繰越期間は翌年度の年度末まで。

問 市民バスの運行業務委託料について債務負担行為とは何か。

答 赤坂地域で運行する市民バスのうち、笹岡線と北佐古田線の契約が22年度末で終了するため、新たに2年間運行委託をするためのもの。

問 合併特例債はあとどれくらい使えるのか。

答 22年度末の借入額合計は48億4190万円。借り入れられる残り限度額は151億7810万円である。

問 財政調整基金の残高

はいくらか。

答 22年度末の残高は42億500万円の見込みである。

問 高齢者福祉費の扶助費、高齢者および重度身体障害者住宅改造成事業の内訳として、事業費の限度額はいくらで、件数は何件か。どのような考えでやっているのか。

答 高齢者及び重度身体障害者住宅改造成事業については、事業費の3分の2で、上限33万3000円を助成するもの。上半期で23件の申込みがあり、予算額の75パーセントを執行する見込みのため8件分にあたる予算を追加計上した。

問 衛生費の需用費についての予防接種委託料の内訳は。また、個人負担は無いのか。子宮頸がんワクチンの接種につい

て、教育委員会の協力は得られるのか。

答 予防費の委託料は日本脳炎予防接種が980回分で710万5000円。中学校2年から高校1年生への子宮頸がんワクチン590回分、885万円。その他、ヒブワクチンが315万円、小児用肺炎球菌が405万円である。個人負担は無い。教育委員会として、子宮頸がんワクチンの説明会に、保護者の参加が必要であることを中学校2年、3年生の生徒に指導していく。

問 衛生費の塵芥処理費の需用費の内訳と耐用年数はどうか。

答 山陽桜が丘清掃センターおよび赤坂環境センターの修繕費で、定期点検や運転中に不具合が見つかったため取り換えや修理を行う。山陽桜が丘清掃センターのストーカー取り換えに644万2800円。ガス冷却室の耐火物の取り換え1627万5000円。赤坂

環境センターの運転に係るパソコンの取り換え等334万2000円。耐用年数は冷暖房設備が13年、その他の建物付帯設備が15年、構築物で腐食しやすいものが7年、パソコンが4年である。

国民健康保険特別会計

問 繰越金のその他繰越金が50パーセント強の増額はなぜか。

答 医療費の伸びが収まったため見込み違いとなった。

問 後期高齢者支援金が約4600万円減額になっているのはなぜか。

答 概算支援金の額が、決定したため差額が生じた。

介護保険特別会計

問 地域密着型介護サービス給付事業と高額介護サービスの違いは何か。

答 地域密着型は、市内

の人が入れる施設で一般の介護と分けている。高額介護は国保の高額医療と同じで後でお金が返ってくる。

和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約の変更

問 吉井川ふれあいパークの維持管理費について、均等割、人口割とも50パーセントにするとのことであるが、どのくらい安くなるのか。

答 赤磐市は137万円ほど負担が少なくなる。

市長の専決処分事項の指定についてを可決

今回赤磐市議会では、支払督促の申立てに係る訴えの提起などを追加した市長の専決処分事項の指定について決議を行い、可決した。

反対討論

議第51号 赤磐市国民健康保険税条例の一部を

改正する条例

長引く不況下で所得の減や貧困化が進む中、市民の暮らしは大変な状況にある。国民皆保険制度を守るためにも、引き上げをしない努力を市がすべきであり、反対である。

請願

第8号 社会保障としての国保制度の確立を求める請願

【不採択】

【要旨】 失業率の高止まりが長年続く中、国保に加入しない、加入できない無保険者が増え、国民皆保険が崩壊の危機にある。国庫負担を増やし、国保料を引き下げる等、国会並びに政府に対して意見書の提出を求める。

【賛成討論】 社会保障としての国保制度確立のために国庫負担を増やし、高すぎる国保料の引き下げ等を行うべきと考えるために賛成である。

第9号 保育制度改革に関する意見書提出を求める請願書

【不採択】

【要旨】 現在、国において検討されている新たな保育システム（子ども・子育て新システム）は、十分な議論がないまま強引に進められており、社会に大き

な混乱を引き起こす。国に対して意見書の提出を求める。

【賛成討論】 国の制度改革の方向は、国の責任を市町

村にゆだねるだけでなく、児童福祉法に基づく市町村の実施責任を大幅に後退させ保育の地域格差等が生じるため、意見書の提出に賛成である。

請願・陳情は

どなたでもできます

【請願の提出】

○紹介議員の署名または記名押印が必要です。

ただし、議員の申し合わせにより、議長・副議長および所管の委員長は紹介議員を差し控えることとしております。

○請願書は邦文で記載してください。また、特別な様式はありませんが、本文には《件名・請願の要旨・請願の理由・提出年月日・請願者の住所および氏名》を記載し、押印のうえ議会事務局にご持参ください。

○いつでも受け付けていますが、定例会へ上程するための提出期限は、議員の申し合わせにより、原則として当該定例会前の議会運営委員会開催日の前日午後5時までとなっております。

○国および行政機関への意見書の送付の場合は、必ず意見書案を添付してください。なお、意見書案には「地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。」という一文をつけてください。

【陳情の提出】

○受付や記載の内容などについては請願と同様ですが、紹介議員は必要ありません。ただし、議員の申し合わせにより、郵送による陳情は取り上げておりません。また、原則として定例会への上程は行わず、議員への配付のみとなります。

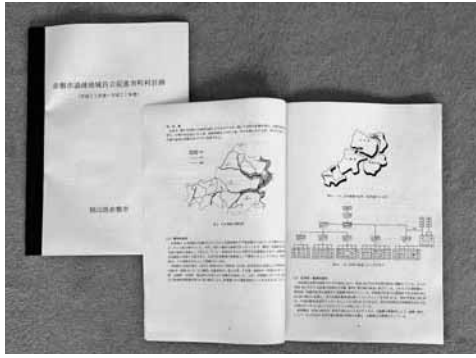
総務文教常任委員会

11月26日・12月3日に総務文教常任委員会を行った。
議案5件について審議した。

赤磐市過疎地域 自立促進市町村 計画

問 今現在の対象事業は、合併浄化槽および吉井川荘の増床事業などが対象事業となる。

問 土地の評価額が下がっているのに税額が高くなるのはおかしいのではないか。



赤磐市過疎地域自立促進市町村計画

答 宅地については平成6年度に評価額を地価公示価格の7割程度の水準に設定する国の方針があり、長期的に課税標準額を段階的に引き上げ、評価額に近づけていく負担調整が行われている。

条例改正

赤磐市立公民館 条例

問 例えば1日など長時間部屋を使用した場合には、冷暖房費の負担が大きいと思うが配慮するの。

答 一般使用として使用される場合には1日使ったも規定どおりいただく。

問 今回の改正を行うにあたって審議会での委員の賛成・反対比率は。

答 反対1、賛成10である。

問 審議会でも条例改正の方向づけをした際どのような意見が出されたか。

答 受益者負担・公平負担ということで賛成するという意見、賛成するが公民館の有効活用には配慮すべきという意見、やはり反対であるという意見があった。

問 金額について意見はなかったか。

答 過度の負担にならないようにとの意見が多かった。ただ、合併してからまちまちであった料金設定を統一することが目的であり、統一の仕方でも市民が平等に利用して

もらえる単価設定ということで、全体の金額より下回る金額を提示させてもらった。

問 吉井公民館は吉井会館条例が別に設定されていると聞いたがどういう理由があつたのか。

答 吉井会館は当時厚生省と文部省と農水省の三省合体施工をしている。合併の時に吉井会館という形で条例をまとめ、その後公民館条例をかぶせている。中身自体はあくまでも農村振興センターだが、グループ活動については公民館と同じような扱いをしている。

補正予算

一般会計

問 市民税が景気低迷により1億5300万円の減額ということだが、内容は。

答 今年度課税の元となる21年度所得申告額が当初見込みより大幅に少な



吉井公民館

問 地デジの共聴施設補助金が計上されているが、市としての対応は。

答 現在では映らないという人に対してはデジサポへ連絡してもらおうようにお願いをしている。

かったのが原因である。内容については給与所得者の所得減が主なものである。

問 金額や人数などは。

答 給与所得者が申告した控除前の所得額総計が22年度分で402億4947万円であり、21年度と比較して37億1300万円強の減額となっている。

問 財政調整基金が減額になっているが、どういうことか。

答 9月議会のときの補正で財源の剰余金を積み立てることにしていたが、今回の補正予算で歳出の方が多くなり財源が必要になったため、積立額を減額してその財源にあてるものである。

厚生 常任委員会

12月8日に厚生常任委員会を行った。
議案7件、請願2件について審査した。

条例改正

国民健康保険税 条例

問 今回の値上げで今後どれくらいもつのか。

答 今回の改正で6000万円程度増収と推計している。25年度から広域連合等の話もあるので、それまでは改正しなくてもいいように考えている。

問 現役世代と将来の世代との格差も考慮するべきと思うが。

答 合併の頃に4億円を超えていた基金が1億9000万円程度になった。基金を取り崩し、一般会計の繰り出しも行ってきた。国保運営協議会にも諮って、財政の健全性と市民の公平性を担保していくのに、必要最小限度の値上げである。

問 医療費を抑えるにはどうすべきか考えているのか。

答 滞納対策の強化、予防対策事業の強化、特定検診等指導の強化を図っていく。

問 医療費がどれだけかかっているかを認識してもらう必要がある。ジェネリック医薬

品の安全性の高さや、利用の啓発など、市も努力するべきである。

答 検診の個別化を図ってかかりつけ医を確保し、投薬の相談、重複受診、重複薬の処方について考えていく。23年度からレセプトのデータ化が始まるので検討したい。

笹岡デイサービスホーム条例

問 利用実態がないから廃止ということだが、公民館として使用を続けることで、維持管理費用はどうするのか。今後の施設利用のあり方についても考えていくべきではないか。

答 高齢者福祉限定の施設のため、目的に合わない状況になったことが廃止の理由。県の補助金で建設したため、施設廃止

ができない。公民館の隣にあり、便利なので公民館の一部として利用する。

廃棄物減量等に関する条例

問 22リットルが22円50銭で10リットルが10円というのはなぜか。また、その販売割合は。

答 以前は22リットルは20枚単位で500円で販売していた。値下げして450円になったことから、1枚22円50銭になった。改正では、10リットル袋1枚10円、20枚を一巻きで200円とする。新たなごみ処理施設建設に向け、改めて全域でごみ袋の容量や値段を考える。販売割合は21年度実績で22リットルが40・3パーセント。45リットルは59・7パーセントである。

問 10リットルの利用者はいるのか。

答 要望もあり、一人世帯が増加しており、22リットルのごみ袋に余裕がある状態の袋が出されているとの職員等の報告

を受けて導入を決めた。利用者は全体の1割を見込んでいる。

補正予算

一般会計

問 ヒブと肺炎球菌のワクチンは、対象者にどう説明するのか。

答 検診、訪問で保健師が対象者に説明する。2月広報紙にも載せる。小児科医も次回の予防接種を説明している。

問 子宮頸がんワクチンは、現在高校2年生は自己負担で受けるのか。

答 自己負担になる。

介護保険 特別会計

問 介護認定で下がったのが、30件と答弁があったが、上がった件数も報告しないと正確さに欠け誤解されないか。

答 毎月200件余りの認定審査を行っている。新規や上がったりがつ



ごみ袋

たりそれぞれあり次の委員会には全体の資料を提出する。

和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約の変更

問 赤磐市の分担金が137万1000円減少するということだが、他の市町はどうなっているのか。

答 組合議会、正副管理者会議を経ている。和気町は12月議会で上程されている。備前市は検討中と聞いている。運営費は全体で1000万円程度。

産業建設 常任委員会

12月9日に産業建設常任委員会を行った。
議案12件について審査した。

指定管理者の 指定

問 アグリおよび赤坂天然ライスの指定管理について、指定管理期間3年は短いと思う。安定した経営を行うためには、長期的な契約を考えるべき

答 ではないか。

答 期間については、今後十分検討したい。

問 アグリのトイレ等周辺の整備をしてほしい。

答 商工会と協議を行い、年度末までにはトイレの改修を含め施設内の改修、南側の不要な木の伐採を県へ依頼している。

問 吉井加工直売施設

について、ドイツの森入り口手前の直売所が全然活用されていない。ファームと一緒に活用してもらいたい。また、ドイツの森の施設内へ岡山県地域振興事業交

アグリのトイレ周辺



付金で貯蔵庫を設置しているが、どこが管理しどのようなになっているのか。

答 地下展示室は、加工直売施設の付帯設備でありワインの展示場として所有は赤磐市となっており、今回指定管理の中で、吉井加工直売施設と是里ワイン展示室の2件の管理をお願いしている。

問 是里ワイナリーについて、ワイナリーは、大変な赤字となっている。今後は民間主導でやっていくべきと思うがどうか。

答 市が運営を続けていかなければとは思っていない。地元のブドウを使ってもらい、赤磐産のワインとして売ってもらえるのであれば、第3セクターの形を崩すつもりはないが、市の出資比率を下げて、主導権をとつ

土地改良事業

てやってもらうことについては構わないと思っている。

問 穂崎西地区のは場整備について、0・3ヘクタール増となった理由は、

答 隣接の農地地権者との地元調整が整い、区域へ追加をしたものである。

問 0・3ヘクタールの増だが、いくらまでの増が許容範囲なのか。

答 事業量、事業費の変更に関しては、地域の営農の一体性の中で、農政局と協議を行い、変更している。3割を超えるような内容については、重要変更となるので協議をして決定することとなる。

補正予算

一般会計

問 イノシシやシカの捕獲補助金を猟期、非猟期の年間を通じて1万円にしているかどうか。猟師も捕

獲に当たっては、経費がかかっている。ぜひ考えてもらいたい。

答 今後、単価も含めて十分検討していきたい。

問 道路新設改良費の勢力14号線の内容は、

答 大雨によって集落に通じる既存の県道が浸水し、集落が孤立するため、緊急車両等が通行できる道路を新設するものである。

下水道事業 特別会計

問 五日市・上市汚水幹線建設工事について、工

期はどのくらいか。

答 正式には決めていない。

問 現在どこまで幹線ができていて、どのように接続していくのか。延長757メートルはどこか。

答 正崎の郵便局から消防本部建設予定地までの約1300メートルであり、分割して発注する計画にしている。

問 下流から上流に工事をしていけば順次、供用開始していけるのではないか。なぜ、上流から下流に向けて工事をしていくのか。消防本部建設予定地付近から

工事を進めるのか。

答 工事発注しているところは、そのままだっていいが、施工箇所については、早急に調整を行い、問題がないようにやらないといけない。



東軽部で出くわしたイノシシ

赤磐市元職員及び 職員の背任及び虚偽 公文書作成容疑調査 特別委員会

12月17日に前回（22年3月議会）の
中間報告後から現在までの審査状況
について中間報告を行った。

第5回（4月26日）

《協議事項》

周匝および是里の土地
の内容について。

協議会（5月28日）

《協議事項》

問 前回の委員会において、提出書類や確認などを要望し、次回に準備するということがあったがどうか。

答 告訴の件については警察で捜査中であり、関係資料が押収されている。また、関係書類の提出は刑法に抵触し公務員の守秘義務に違反する恐れがある。

第6回（7月13日）

《協議事項》

委員会の要綱、進め方についておよび関係2件の土地について。

弁護士意見の要旨

①100条の調査とは、犯罪の成否を明らかにすることではなく地方公共団体の事務に関する調査である。

②土地の購入目的と必要性を検討の上、赤磐市の事務として、購入手続き、購入代金の適法性・相当

性を明らかにするべきだ。

※今後、この意見書の趣旨に沿って調査を行うことに決定した。

第7回（8月12日）

《協議事項》

第4回委員会における質問事項に対する回答。周匝・是里の土地の内容について。

問 周匝の土地購入については説明しなくてもよいという指示があったと聞くが誰からあったのか。

答 元副市長である。

第8回（10月18日）

《協議事項》

証人喚問および参考人招致について。

現市長、前市長、当時の周匝・是里区長を証人

喚問することを決議した。

第9回（11月4日）

現市長に対する証人喚問

問 周匝の代替え地の所有権移転は、平成20年2月25日付で赤磐市から現職赤磐市議へ行われているが間違いないか。

答 間違いない。

問 その3者契約上問題があったと聞くが、知っているか。

答 代替え地の名義を現職赤磐市議に所有権移転登記するとき、市議が支払うべき登録免許税約10万円を赤磐市が負担している事実がある。

問 残土置き場が2か所もあるのに、さらに是里地内に土地を購入する必要があると考えるか。

答 必要なかったと考える。

第10回（11月24日）

市が土地を購入した時期の周匝・是里区長に対し

ての証人喚問

●周匝区長に対して

問 周匝地区の交差点について見通しが悪いなどの理由で交差点の改良をしてほしいとの要望が以前からあったのか。

答 区民からの要望は全く聞いていない。

●是里区長に対して

問 是里の残土置き場の土地買収について知ったのはいつか。

答 現職赤磐市議が持っていると思っていたが、百条委員会が視察に来た時、売買されたことを認識した。

問 残土置き場を設置するには多額の工事費をかけ、よう壁を設置しなければならぬというが、どう思うか。

答 下に農道があり、急傾斜のところなので残土置き場にされるのは困る。

されてきたため、具体的な不出頭の理由を再度聞くことになった。

第11回（12月10日）

《協議事項》

荒嶋前市長に送付した、証人不出頭についての意向聴取書の回答書を受けての今後の対応。

再度の不出頭の理由は、「正当の理由」には該当せず、地方自治法第100条第9項の規定により告発しなければならぬとの法の定めにより、前市長荒嶋証人を告発することを決定。

今後は、1月、2月に市から告訴されている、4人に対する証人喚問をすることを決議した。



周匝の土地



是里の土地

一般質問

市の考えを問う

12人の議員が登壇し市の考えをたしました。

一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。



問

ごみ処理場建設の
進捗状況は

答

津崎地区から条件付きで
承諾を得た



北川勝義議員

問 入札制度で①落札率の報告を②入札率がもう少し高くても良いのでは③下請業者の3分の1は市内業者を入れる必須条件は付けられないのか。

答 土木工事の平均落札率は81・18パーセント②国はもう少し高い水準が指導方針なので近づけた③検討したい。

問 介護保険料で過少徴収の対象者数および総金額は。原因は市か業者か。

答 該当者数175世帯250人で金額約390万円。電算業者の作業漏れが原因だが市のチェックも不十分で発生した。

問 赤磐市立幼稚園・小学校・中学校教育環境整備審議会中間提言で、赤坂・吉井地域の小学校の統廃合は。

答 審議会の最終提言を受け早期に方針を出し、学校や地域へ説明する。

問 ゴミ処理場建設で①進捗状況は②関連事業や

環境アセスメントは③ごみ焼却施設と最終処分場を分離することだが。

答 ①10月中旬に津崎地区から周辺整備事業等を条件に承諾を得た②12月より大気測定等を開始。関連事業等も近く発注③地元との合意条件により最終処分場は他の場所建設する。

問 消防署建設の進捗状況はどうか。

答 23年度造成工事、24年度庁舎本体工事に着手。

問 産業集積地の3事業者の進捗状況はどうか。

答 ユー・エス・エス岡山およびユー・エス物流の各許可申請は近日中に許可見込み。ホリカワ運送は23年3月末許可見込み。

問 ①有害鳥獣対策検討会の重点施策は②会に農協を入れて欲しい③イノシシ肉を有効利用しては。

答 ①情報交換と広域的な対策の検討②農協も必要なので会に諮る③有効



ごみ処理場予定地(津崎地区)

活用・加工等検討する。

問 サッカー場について①計画用地は第1種低層住居専用地域の指定だが法令等に問題ないか②何年の貸し付けか。誰が責任をとるのか③一旦白紙に戻すつもりはないか。

答 ①大学には第1種低層住居専用地域に合致した整備計画の早期提示を依頼する。法令等の制限内での計画をお願いしている②貸付期間は当面10年。責任は市長にある③早期に計画提示をしてもらい皆さんに説明する。

問 県道と気吉井線の進捗状況および完成時期は。

答 本年度に用地買収及び補償、23年度に工事。

表紙のひとこと

東窪田地区のとんど

無病息災や家内安全を祈る「とんど」が、平成22年1月14日（金）に東窪田地区で行われました。身を切るような寒さの中、持ち寄られたしめ縄や正月飾りから立ち上がる炎に向かって、集まった人たちは健康・平安を願っていました。

問 県道岡山吉井線等の
道路改良要望はどうか

答 予算は据え置かれている



金谷文則議員

いる。重大事故の起こらないよう早急な改良を要望する。

答 市としても大変危険である認識した。要望実現へ向け、赤磐警察署と連携し努力する。

問 市道島上中央線の危険度も大変高い。道路改良がすぐでなければ、減速や注意喚起の看板やロードペインティング等早く危険防止策をお願いしたい。

答 通り抜け車両が減少するよう抜本的な取り組みを考えるとともに、地区住民、子供たちが安全に通行できるよう早期実施努力をする。

鳥獣被害対策をどのように取り組むのか

問 9月議会以降の具体的な取り組みは。山間部の小規模ほ場への被害対策への補助金の見直しと、捕獲後の肉の処理も考え

て欲しい。

答 「東備地域有害鳥獣対策検討会」が発足し、広域的に取り組む。また「赤磐市鳥獣被害防止計画」に基づき「鳥獣被害防止対策協議会(仮称)」の設置を予定。また「有害鳥獣対策セミナー」を23年2月27日に赤坂で開催する予定。小規模ほ場への補助と肉の件も検討課題とする。

問 赤磐市においてもアライグマ被害痕跡が多数見受けられる。アライグマは、作物被害だけでなく狂犬病やウィルスを媒介する。農林だけでなく、市民生活部とも枠を超えて対策を実施してほしい。

答 農林サイド、環境サイドで十分協議して進める。



東窪田から西窪田に入る点滅信号

問 市民後見人普及の取り組みについて

答 市民後見人研修セミナーへ職員を受講させている



小引美次議員

精神障害者の人達は約130万人。日本の普及が遅れているのは、気軽に相談できる窓口が少ないことが原因であり、市としてどのように取り組むのか。

答 市においても高齢化が進み、身寄りのない人や親族の支援を受けられない人が増えていく中で、後見制度の重要性はますます増していくものと考えている。本年度は、県の社会福祉協議会が開催している市民後見人養成研修セミナー等へ関係職員を受講させている。今後は、専門職の確保、法人後見や市民後見人の養成について調査・検討していく。

問 成年後見制度は、2000年4月、介護保険制度とともに、高齢化社会(長寿社会)を支える「車の両輪」として導入された。後見人は本人に代わって財産管理や介護施設の入所手続きなどを行う。全国の認知症患者は推計で約200万人、知的・

問 小・中学校の①いじめの把握②不登

〔21年度〕

・いじめ	小学校26件 中学校10件
・暴力行為	小学校21件 中学校27件
・不登校	小学校31人 中学校49人

答 児童・生徒の悩みを積極的に受けとめる相談機能を充実。保護者との連絡帳で細かく実態把握。教職員間の親密な情報交換等の体制を整えている。



元気な学童のようす

問 子宮頸がんワクチンなど 丁寧な説明を

答 説明会をやり、郵送も計画



松田 勲議員

護者を対象に4地区5会場
で頸がんワクチンの説明
会をする。郵送も計画
している。

保育料・給食費の
滞納に子ども手当を

問 滞納している保育料
や給食費に子ども手当を
という動きがある。滞納
対策として、検討してい
くべきではないか。

答 保育料滞納者は、手
当の受け取りを窓口にし
てもらい、了解の上保育
料等を納入してもらって
いる。

給食費は、支給口座と
振替口座を同じにするよ
うお願いしていく。

行事やイベントの
広報と調整を

問 行事やイベントで、

もっと広報の仕方を変
え、地域行事と重ならな
いよう調整していくべき
では。

答 ごみステーションへ
の掲示も有効な手段。

行事については、区長
会等で調整を図っていく。

マンホールのふたや
段差が苦情に

問 下水道工事の後で、

マンホールのふたや段差
が苦情にならないよう
に、もっと調査研究をす
べきであり、業者にも情
報提供や工事の協力をお
願いしてはどうか。

答 施行時間の短縮、低
振動、低騒音などマン
ホールの周囲の耐久性が
向上した樹脂舗装などを
使った工法を検討する。



ワクチン接種説明会のようす

問 公共下水道加入金の払いを 一括から分割に

答 分割払いができるよう 条件整備を行う



福木京子議員

答 近年の経済状況の変
化、景気低迷などにより
未納の人もでてきている。
市として徴収方法等検討
している。担当委員会に
相談し、分割払いができ
るような条件整備を行い
未納の減少に努力したい。

公民館の登録団体への
有料化はすべきではない

問 登録団体の人は、利
用者の名簿や年間計画の
届けをし、規則を守って
利用されている。安心し
て気軽に使えていたのに
なぜ今回有料化にするの
か。

答 行財政改革の中で施
設の維持管理について指
摘を受けている。公民館
使用は原則有料だが、登
録団体は、部屋の使用料
金を全額免除し、冷暖房
費は応分の負担をお願い

したい。

国保税は引き上げず、
払いやすい施策を

問 高すぎる国保税のた
め、2割もの滞納世帯が
ある。引き上げればさら
に払えない人が増えてく
る。社会保障制度として
の国保は、財政の中で最
優先に予算を組むべきで
ある。12回払いにするこ
とや市独自の減免制度を
創るべきだがどうか。

答 一般会計から多額の
繰り入れを行っており、
財政を圧迫している。後
期高齢者支援金分の増額
改正を提案している。12
回払いは試算してみる。
独自の減免は考えていな
い。



中央公民館

問 各種イベントが一過性に
終わらない努力を

答 今後も文化意識の
高揚を図っていく



海野雅之議員

また、アートラリー2010では自然とアートを結ぶイベントとして作家・地元ボランティアの人達の支援で素晴らしい成果があった。

この催しが赤磐市の今後の文化活動に生かされ、これらのイベントが一過性に終わらない努力をすべきと思うがどうか。

答 市内外および県外から大勢の人達を招き、全国規模の文化の祭典として盛大に開催できた。

市民による朗読・

作品の展示・合唱の発表等が行われ準備を通して出品者・出場者の交流、連帯意識の高揚をみることでできた。

今後も、学習機会の提供や学習成果の発表等を行うなど、赤磐市の文化意識の



国民文化祭フィナーレのようす

高揚を図っていく。
アートラリー2010は、民と官それぞれの責任分野で取り組みができたと確信している。
市民の協力で成功裏に終わった。

今年のインフルエンザ対策はどうか

問 昨年のような状況ではないが今年のインフルエンザ対策はどうか。

答 今年度の予防接種は、昨年流行した新型と合わせた3価型ワクチンの接種を行っている。

優先接種の指定もなく、ワクチンの量も十分確保されている。

問 成年後見制度の
積極的な取り組みを

答 十分前向きな
検討をする



治徳義明議員

である。また、支援・監督等の一貫した体制を構築して、中核となる拠点を設置・運営すべきと考えるが。

答 新しい市民後見制度についての普及の啓発を行い、先々、組織的な形で対応ができるようになっていくことが、市民の安心・安全につながる。十分前向きに検討する。

うつ病対策について

問 厚生労働省の統計では、うつ病が急増し、社会的な大きな問題になっている。しかし、患者の4分の3は専門の治療を受けていない実態がある。行政としても、うつ病の正しい知識を普及し理解を広げるためのホームページ・広報紙の活用やセミナーの開催、相談窓口の充実、うつ病患者

の職場復帰支援など、総合的なうつ病対策が必要と考えるが。

答 うつ病の早期発見・早期治療が重要と考える。啓発活動や気楽に相談できる体制づくりが大切である。広報紙やホームページへの掲載・地区組織への啓発を行っていく。

後発医薬品の普及促進について

問 急速な少子・高齢化の進展を背景に増大の一途をたどる国民医療費の抑制、そして何よりも利用者である市民の負担を軽減するために、値段が新薬と比べて2割から7割であり、科学的同等性および治療の同等性が承認された後発医薬品の普及促進が重要である。

①『後発医薬品希望カード』の配布の状況は（昨年、12月定例会で質問）
②『後発医薬品促進通知サービス』を研究して取り組むべきと考えるが。
答 ①国民健康保険団体連合会備前支部で共同作成して配布した。②研究していく。

問 友愛訪問の成果は

答 高齢者いきいき事業として行った



川手辰夫議員

認を行い、また話相手になることで、孤独感の解消を目指すものである。サービス内容は配食サービスや、福祉タクシー券・

火災警報器・緊急通報システム等の利用方法の情報提供をしている。さらに2巡目・3巡目の訪問も計画している。



配食サービスを行っているようす



問

情報通信基盤整備事業の活用は

答

いろいろな分野での活用を考えている

問 情報基盤整備の有効活用について以下の点について答えよ。

- ①窓口サービスをワンストップ化できないか。
- ②電子申請を利用して、書類をコンビニでも交付できないか。
- ③インターネットを利用したショッピング、健康管理はできないか。
- ④自治体クラウドの活用が、コストパフォーマンス・省力化に有効だと思いがどうか。

答

①窓口で効率的な事務処理が行われるよう検討していく。

②証明書等の交付についてコンビニ利用は計画していないが検討していく。

③今年度で赤磐市全域でのブロードバンドサービスが受けられるようになる。今後、どういった活用ができるかを検討していく。

く必要がある。

④自治体クラウドへの取り組みについては各地区での実証実験もされているので、国の動向を見ながら積極的に省力化・コスト削減に努めたい。

学校の普通教室へエアコンの設置を

問 今年の夏は例年になく暑さとなり、熱中症にかかる人も急増した。

このような暑さの中で学ぶことは学力低下にも繋がるため、普通教室へのエアコン設置を望みたいがどうか。

またその場合概算でいくら位かかるか。

答 近年の猛暑については認識している。導入については学校生活環境を考慮しながら進める。

一口メモ

※クラウド＝クラウドコンピューティング

インターネット上で提供されているソフトやデータを使って作業をする仕組みをさす。データはサーバコンピュータに保管され、ソフトもサーバコンピュータが管理するため、データの移行もバックアップの必要もなくなる。また複数のパソコンから同じように利用できるメリットなどがある。



岡崎達義議員

幼稚園、小・中学校への設置に概算で3億4330万円ぐらいかかる。

問 公共下水道計画の見直しを

答 財政状況の中で今後の課題



原田素代議員

問 下水道の事業主体は自治体だが、下水道が国庫補助による公共事業として進められたため、国に自治体の選択を誘導されてきた歴史がある。国庫補助対象施設の国庫負担率は5割程度で、対象にならない事業はゼロのため、事業全体の財源に占める実質国庫負担率は3、4割に過ぎず、残りはほとんどが起債（借金）で賄われている。そして起債（借金）の元利償還（支払い）が後年度

の負担となり、下水道財政に巨額の赤字をもたらし、一般会計に大きな負担を与えている。市の公債費（ローン）の推移を見ると、特別会計が5つある中で少ないもので、250万円。病院会計で4700万円。水道会計は8000万円等。下水道会計は8億円で、飛び抜けて大きな負担になっている。さらに平成30年度に向けて下水道だけは増えており、平成26年度では9億2600万円。今後も下水道事業を進めていけば、さらに大きな負担となることは明らかである。



砂 川

答 下水道事業全体について計数的な見直しを行っている。長期的な財政見通し、滞納対策など全体として考えていく問題とされている。

従来の社会整備基盤の老朽化が進行する中、事業の計画・建設・維持管理・解体撤去・廃棄に至る費用（ライフサイクルコスト）を見通し、5年、10年先を見越した戦略的計画が必要ではないか。

問 この件も3年目に入った。地元住民の思いを考えると、もうここで市側から辞退させてもらうと申し入れることが、住民重視の市長、行政として評価されるのではないか。決断できないか。

答 市としては大学側に使ってほしいという考えで交渉している。早急に計画提示をお願いしている。

また照明塔も含めたサッカー場と防球ネットは公共団体が公共用と判断している、同じ取り扱いと考えている。

問 サッカー場建設を市側から辞退してはどうか

答 早急に計画提示するよう大学側と交渉中だ



川澄章子議員



小学校の給食（石相小）

問 今治市や高崎市などは給食センターの建て替えの機会に自校方式に切り替えている。食育、地産地消の推進に向けて、いきいきと動き出した姿がある。市は合併時の方針で統合を進めて

いるが、効率やコスト削減だけが優先されている。子どもの心と体を作る給食をもっと慎重に考えるべきだ。

答 センター方式を自校方式に変更する考えはない。合併以来の方針だ。私も市内のおいしい農産物を子どもたちに食べさせたいと思っている。努力はしていきたい。

学校給食への地元農産物の供給や、地産地消のことについては、分けて考えてほしい。

問 岡山方面から赤磐市に勤めに来ているお母さん達から、職場の近くの保育園に子どもを入れてほしいと言う要望をよく聞く。

現在は、赤磐市の住民票がないと入れないが、県内で11の市町村が広域保育を実施している。

問 広域保育を充実させて
利用者の利便性を図れ

答 保育園の代表者等と
実施できるか協議する



梶野志郎議員

答 赤磐市でも保育園の広域入所の充実を図る必要があるのではないかと。

児童福祉法の規定で児童の居住地の市町村以外の保育園に入所させる

需要の見込まれる市町村は、的確に対応できるよう関係市町村と十分連絡調整を図り、広域入所の体制整備に努めなければならぬと定めている。

しかし、私立保育園では定員を超えて保育を実施し、公立保育園では保育士の確保が困難な状況が常態化している。市内の園児を優先的に入所させるために広域保育の受け入れができていない。

問 広域保育には色々な意味がある。いわゆる待機



元気に遊ぶ保育園児

児童の解消だけではなく、職場の近くの保育園で園児を受け入れることによりお母さんも職場を変わらなくて済む。それにより事業所の雇用が確保され、女性の社会参加の機会も増え、安心して子どもを産み育てることなど少子化対策の実績も上がり一石三鳥の効果がある。

答 合併前の山陽と赤坂や吉井と津山などでも相互に受け入れをしていた実績があると聞いている。

答 私立保育園の代表者会、公立保育園の園長会などで、定員に余裕のある保育園で実施できるかどうか十分協議する。

議会を傍聴しませんか

本会議、各委員会是一般に公開され、どなたでも自由に傍聴することができます。市政の動きや議員活動を知るためにもぜひ傍聴してください。（本会議：定員30人、各委員会：定員5人）

休会中の委員会の日程については、赤磐市議会のホームページに記載しております。

本会議については、市役所本庁舎1階市民コーナーにモニターを設置してありますので、どうぞお気軽にご覧ください。



●平成22年赤磐市議会本会議一般傍聴者数●

（ただし、議場にて傍聴した人数のみ）

種別	会期	傍聴者数
平成22年1月第1回臨時会	平成22年1月20日	31人
平成22年3月第2回定例会	2月25日～3月18日	37人
平成22年6月第3回定例会	6月10日～6月30日	43人
平成22年9月第4回定例会	9月2日～9月28日	37人
平成22年10月第5回臨時会	10月6日	0人
平成22年12月第6回定例会	11月26日～12月17日	45人
合 計		193人

●平成22年赤磐市議会各委員会別一般傍聴者数●

（年間）

種別	開催回数	傍聴者数
総務文教 常任委員会	14回	29人
厚生 常任委員会	12回	5人
産業建設 常任委員会	17回	8人
赤磐市元職員及び職員の 責任及び虚偽公文書 作成容疑調査特別委員会	11回	37人
備前広域環境施設 整備等特別委員会	7回	5人
決算審査 特別委員会	2回	2人
合 計		86人

山陽小学校児童が



議会へ社会科見学に

平成23年1月21日に、山陽小学校の6年生児童73人が議会へ社会科見学に来られました。

まず、古くあった図書館の建て替えを議題として模擬議会を行い、実際に本会議でどのようなやりとりが行われているのかを体験してもらいました。

その後の質問時間では、議長に対し「議会が建てることを決定した建物にはどんなものがあるの」「会議中のルールみたいなものはあるの」「議長をやっている大変だったことは」「議員さんの給料はいくらなの」など、さまざまな質問がありました。子どもたちはつらつとした笑顔に議会も元気をもらうとともに、思いもよらない視点からの質問に、よりいっそう市民の視点に立った議会運営を行っていくことを改めて認識しました。

インターネットで会議録検索

ご活用ください！

平成20年6月2日より、本会議の会議録がインターネットで検索できるようになりました。これにより、今まで図書館でしか読むことのできなかった会議録が、ご自宅のパソコン等でも自由に閲覧することができ、大変便利です。

会議録を見る方法

方法① 赤磐市のホームページを開き、「赤磐市議会」→「会議録検索」と開いていく。

方法② ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに直接下記のアドレスを入力する。

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/akaiwa/akaiwa.html>



※ インターネットで検索できる会議録は、平成20年3月第2回定例会以降のものとします。
※ 市内の図書館(中央、赤坂、熊山、吉井)においては今まで通り冊子の会議録を閲覧できます。

3月定例会のお知らせ

次回3月定例会は、2月25日から3月17日まで21日間の会期で開催予定です。

多くの皆様の傍聴を

お待ちしております。

編集後記

12月議会が終了して、初春を迎えました。本年はうさぎ年です。うさぎのように耳を長くして、今まで以上に市民の皆様の声をお聞きして素晴らしい赤磐市にしていきたいと思っています。

さて、これまで本会議や委員会など様々な審議内容を要約して報告してまいりましたが、皆様には十分お伝えできたでしょうか。4月からは新しい編集委員のもとで新たにスタートします。

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議会広報編集特別委員
原田	金谷	行本	川澄	小田	治徳	実盛	
素代	文則	恭庸	章子	百合子	義明	祥五	